

令和4年度地区別ミーティング回答事項の対応方針調書(鈴田地区)

番号	質問項目	内容	回答	回答者	担当課	対応方針
1	鈴田小学校区内の通学路の安全確保について	鈴田小学校の通学路を通学時間帯に、国道34号線の迂回路としてスピードを出して走行する車が多いです。ハンプ、ゾーン30エリア等の設置はどうなっているのでしょうか。	①ハンプの設置は、現時点で協議できておらず申し訳ございません。令和4年2月に可搬型のハンプについて県へ問い合わせましたが、九州地区で個数が少なく貸し出しが難しいということで断念しました。代替案として、ゴム製のハンプの設置を検討しているところです。今後は、市道岩松白鳥線の一部区間の通学路の路側帯のカラー舗装を今年度実施します。その後ゴム製ハンプの設置について地元の皆様と協議を進めて参りたいと思います。  ②昨年警察へ確認を行っていますが、ゾーン30につきましては警察に計画書を提出する必要があります。まずは警察と町内会の協議が必要ですので、安全対策課で取り次ぎます。	①都市整備部長 ②総務部長	①道路整備課 ②安全対策課	①都市整備部長回答のとおり ②総務部長の回答のとおり。
2	新幹線開業に伴う魅力あるまちづくりについて	新幹線開業効果を踏まえ、大村市の魅力をアピールできるまちづくりをしてほしいです。新大村駅が素通りの駅とならないよう観光協会等も含めて検討し、大村のまちづくりの画を描いて市民が大村をアピールできるようにしてほしいです。	大村といたらこれ！というものを市民満足度調査で意見を聞いていきたいと思ひます。商工会議所青年部や青年会議所など若い団体が街の声を拾うイベントを活発に実施されています。大村は「花と歴史と技術のまち」としてアピールしてきましたが、新しいものを取り入れながら情報発信していきたいと思ひます。 JRは新設の駅舎にはコンビニやキオスクを置かないという経営方針です。今後、物産振興協会や観光コンベンション協会にお願ひし、物販や観光案内所の充実を図っていききたいと思ひます。駅前の開発が2年半後に全て完成すると駅前の空間が賑わってくると思ひます。	市長	新幹線まちづくり課	市長回答のとおり
3	市庁舎移転に伴う出張所機能、ネット申請等の行政手続きの充実について	市庁舎移転に伴い新庁舎から遠くなる地域住民が不便を感じないように出張所機能が更に充実するよう検討をお願いします。併せて、ペーパーレス、ネット申請など行政手続きの充実をお願いします。	①市庁舎移転により鈴田地区など庁舎から遠くなる方が不便を感じないように、出張所の業務を検討していきます。また、マイナンバーカードを活用したオンライン化など市民の方の利便性向上に努めていきます。  ②令和4年3月に「大村市DX推進計画」を策定し、デジタル化を推進しているところです。マイナンバーカードを活用したオンライン手続きや電子申請システムを拡充することにより、いつでもどこでも行政手続きができるようにし、所要時間を短縮できるようデジタル化を推進していきます。	①市民環境部長 ②企画政策部長	①地域げんき課 ②デジタル推進課	①市民環境部長回答のとおり ②企画政策部長回答のとおり
4	介護人材の確保・育成について	国や県にも働きかけて、介護職を若い人が希望が持てる職業・職場として環境整備をしてほしいです。	現在市内の高齢化率は低いです。今後必ず高齢化は進むので、その前に、介護人材の育成・確保に努めていきたくてお願ひします。国と県と連携しながら、一度就職しても離職しないように環境整備に努めていきたくてお願ひします。	福祉保健部長	長寿介護課	福祉保健部長回答のとおり
5	選挙日の投票時間の繰り上げについて	選挙日の午後8時までの投票時間を午後6時までに繰り上げていただきたいです。また、投票立会人を長時間拘束せず、4人くらいで交代するようにはしていただきたいです。	7月に実施されました参議院議員選挙では、18:00から20:00までの時間帯において市全体で2,858人が投票され、投票率は7.28%でしたが、投票当日の機会をできるだけ確保したいため、今のところ繰り上げは考えていません。 投票立会人の途中交代は可能ですが、引継ぎ書の作成や手当の支給などで事務が増え、ミスが増える可能性もあるので現在は考えていないところです。繰り上げの効果など調査し検討をしたいと思ひます。	総務部長	選挙管理委員会	総務部長回答のとおり
6	①空き家の撤去費用について ②牧場まつりの駐車場について	①鈴田峠の空き家撤去について費用はどのようになっていますか。 ②11月6日の牧場まつりについて、駐車場は確保されているのでしょうか。	①鈴田峠の空き家は、大村市で撤去し、費用は所有者に請求しています。  ②11月6日開催の牧場まつりは、昨年からは駐車場を1か所増やし駐車場から会場まではシャトルバスを運行します。  ③今年度は5年に1回の和牛のオリンピックが開催され、長崎県から華の7区に出品された牛は、鈴田地区の方ですので鈴田地区の皆様にご来場いただきたいと思ひます。	①総務部長 ②産業振興部長 ③市長	①安全対策課 ②農業水産振興課	①総務部長の回答のとおり。 ②産業振興部長回答のとおり。
7	高速道路と内倉川の間の雑木等の伐採について	内倉町内にある高速道路路面及び内倉川を覆う雑木等の伐採につきまして、町内で毎年草払いなど行っていますが、市の予算で管理できないのでしょうか。	市が管理している河川は災害復旧工事を優先しており、樹木の伐採、浚渫等は通水断面に影響がある箇所を優先しています。内倉川は今年度浚渫工事を実施する予定です。他の河川と比較して優先度が低いため施工順番が遅くなっていますが、2～3年内に対応できると考えています。	都市整備部長	河川公園課	都市整備部長回答のとおり

令和4年度地区別ミーティング回答事項の対応方針調書(鈴田地区)

番号	質問項目	内容	回答	回答者	担当課	対応方針
8	鈴田地区の公共工事について	国道34号拡幅工事・新幹線工事跡地など、地権者や地元の意見を良く聞くように、国交省への働きかけや鉄道運輸機構に対しては工事スケジュールを確実に守るよう働きかけをお願いします。	新幹線工事は、全ての地元要望を解決してもらうよう鉄道運輸機構に対して要望しています。令和4年度までの事業認可を令和7年度までに変更し、やり残している工事全てを完了させると報告を受けております。市と鉄道運輸機構で定期的に会合を開催し、引き続き要望をしていきます。国道34号拡幅は、令和3年7月に地権者への説明会が開催され、諫早市側の用地買収に着手されたと聞いています。今年度は道路設計や用地買収が行われると聞いており、事業の早期完成に向けて大村・諫早両市で「国道34号大村諫早拡幅推進支援本部」を設置しましたので、地元の皆様と国土交通省と連携を図りながら事業進捗に努めていきます。惣原踏切は、令和8年3月末の完成を目指してJR九州への委託事業として実施します。今後、測量、設計、用地買収を行います。ご理解とご協力をお願いします。	都市整備部長	①都市計画課 ②新幹線まちづくり課	①、②都市整備部長回答のとおり
9	道路の改良について	令和2年豪雨災害等により、長崎医療センターから与崎付近、三鈴橋までなど、道路の改良、海面上昇への対策が必要になってくると思います。	①令和2年7月豪雨で国道34号の与崎付近が冠水した際、国・県・市で原因調査を行いました。排水路の土砂の撤去や排水管の増設など排水対策を実施しました。今後は国道拡幅工事に合わせて河川や排水路の改修について、国や県と検討し排水対策を進めていきます。 ②溝陸、さつき台あたりは、大雨と大潮が重なった時に県道や市道が浸かっており、市道は今年度から調査を行います。県道についても、県へ要望していきます。海面上昇への対策は、現在は計画していませんが、海岸線護岸は県が管理しています。	都市整備部長	①都市計画課 ②道路整備課	①、②都市整備部長回答のとおり
10	岩松公園の時計について	岩松公園の時計が壊れているので修理してほしいです。	申し訳ありません。すぐに修理します。	市長	河川公園課	市長回答のとおり